# 東京都市大学メディア情報学部開設記念 地域映像アーカイブ大学連携シンポジウム
# 「アーカイブでつながる・アーカイブをつなげるー広がる地域アーカイブの可能性ー」

東京都市大学（東京都世田谷区、学長：北澤 宏一）では、平成25年10月27日（日）
13時より、横浜キャンパス情報基盤センター2階プレゼンテーションラボにおいて、東京都市大学メディア情報学部開設記念「地域映像アーカイブ
大学連携シンポジウム『アーカイブでつながる・アーカイブをつなげるー広がる地域アーカイブの可能性ー』」を開催いたします。

本シンポジウムは、今年4月の本学メディア情報学部の開設を記念して行うものです。第一部では、「アーカイブでつながる・アーカイブをつなげる」をテーマに、市民参加やオープンデータ活動との連携のような新たな展開の紹介を含めて、地域アーカイブの現代的な意義や可能性について考察していきます。また、第二部では、「地域映像アーカイブ
リレーシンポジウム：アーカイブとアーカイブをつなげる」をテーマに、「保存しなくてはならない社会の行く末ー映像アーカイブを見すえてー」の問題提起のもと、パネリストや会場の来場者と意見交換を行います。昨今、デジタルアーカイブというキーワードのもとに、各地の大学などの研究機関や地域行政なども含めて、多様な関心、多様な主体が結びつきつつあります。それらが互いにつながり、有機的なネットワークが生まれることで、逆に互いの多声性、多様性を支えていくことが期待されています。
なお、この開催はデジタルアーカイブの可能性と課題を論じる大学連携の連続シンポジウムの第1

回として位置づけられています。

本学のメディア情報学部は、人間社会や、情報通信技術が生み出す新しい情報環境を深く理解し、より良い社会実現に向け、社会的仕組みや情報システムを調査・分析・実現・評価・改善できる能力を持つ人材育成を目的として、本年4月に開設しました。今後も本学部では、飛躍的な進展する情報技術と人間・社会との共生を目指し、実社会に貢献する教育・研究を展開していきます。

東京都市大学メディア情報学部開設記念「地域映像アーカイブ
大学連携シンポジウム『アーカイブでつながる・アーカイブをつなげるー広がる地域アーカイブの可能性ー』」の開催概要は下記の通りです。
---
記

■タイトル：東京都市大学メディア情報学部開設記念
「地域映像アーカイブ
大学連携シンポジウム『アーカイブでつながる・アーカイブをつなげるー広がる地域アーカイブの可能性ー』」

■日時：平成25年10月27日（日）　13：00～17：30

■会場：東京都市大学横浜キャンパス 情報基盤センター2階
プレゼンテーションラボ　（神奈川県横浜市都筑区牛久保西3-3-1）
アクセス：横浜市営地下鉄ブルーライン 中川（東京都市大 横浜キャンパス前）駅下車 徒歩5分

■参加費：無料

■定員：120名

■参加申込：お名前、ご所属、返信用メールアドレスを明記の上、メディア情報学部中村研究室（yokohama@tcu.ac.jp　）まで申込

■主 催：東京都市大学 メディア情報学部

■内容・講演者
第一部 アーカイブでつながる・アーカイブをつなげる
1「地域映像アーカイブから見えてくる新たな関係性と記憶のあり方」原田健一（新潟大学人文学部）
2「記録と記憶としてのテレビアーカイブの可能性と課題」小林直毅（法政大学社会学部）
3「市民参加型デジタルアーカイブの意義」中村雅子（東京都市大学メディア情報学部）
4「オープンデータソリューションの活動とアーカイブ」上野直樹（東京都市大学メディア情報学部）

第二部 地域映像アーカイブ リレーシンポジウム： アーカイブとアーカイブをつなげる
問題提起：
「保存しなくてはならない社会の行く末-映像アーカイブを見すえて-
」光岡寿郎（東京経済大学コミュニケーション学部）

司会：水島久光（東海大学文学部）
パネリスト：原田健一、小林直毅、中村雅子、上野直樹 ＋会場とのディスカッション

---

【この件に関するお問い合せ先】
東京都市大学 メディア情報学部 中村研究室 Tel： 045-910-0104 （代）
メール： yokohama2013@tcu.ac.jp

---

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com